

ジェイアールバス東北本部

第15号

2022年11月14日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

申3号「2022年度年末手当に関する申し入れ」第2回交渉を行う！

ジェイアールバス東北本部は2022年11月14日、申3号「2022年度年末手当に関する申し入れ」について第2回交渉を行いました。各職場で集約した**組合員・社員の声**を訴え、**人材流出を防ぐためには要求満額回答しかない**と強く求めました。

【主な職場の声】

転勤や助勤、列車代行輸送に要員不足の中、休日出勤に協力しているのに収入は下がるばかり。そして、退職者が出れば休日出勤が更に増える。もう限界だ！

業績が回復したのなら、今までどんなに辛くても辞めないで頑張ってきた社員が報われるようにして欲しい！

職場では会社への不満ばかりで、このままでは安全にも関わる。会社の姿勢が問われている！

休日出勤が多く、休日増を求める声が非常に多い。賃金が無理なら休みを増やすべき！

社員のことを大事にしなければ、慢性的な要員不足に拍車がかかる。最低限の人数で回すにも限界がある。現場の負担が増えるばかり！

人材流出を防ぐためには満額回答しかない！

コロナ禍での赤字で我慢してきたが、収入が減ったことでモチベーションが低下し職場が暗くなっている。このような状況では新しく入社した人も定着しない。明るい職場を取り戻すためには満額回答しかない！

若手が退職を考えている。未来ある若い社員のことを真剣に考えて欲しい！

最初は仕方がないと休日出勤に協力していたが、いつまでたっても改善しない。みんな疲弊している

会社の存続のためには、人への投資は不可欠である。乗務員がいなければ稼げない！

魅力がないから退職者が後を絶たない。人材流出を防ぐためには満額回答しかない！

バス東北の社員と職場現状を見て欲しい。ルールは関係ない！

- | | |
|---------|----------------------------|
| 1. 要求額 | 基準内賃金の 2.45ヶ月 とすること |
| 2. 契約社員 | 契約社員については社員に準ずること |
| 3. 回答日 | 2022年11月18日までとすること |
| 4. 支払日 | 2022年12月6日までとすること |

人材流出を防ぐため
要求満額獲得に向けて
職場の声を結集しよう！